

古河歴史見聞録

建築家 吉田桂二と古河のまちづくり

平成2(1990)年11月3日、古河城出城跡に開館した古河歴史博物館は、昨年30周年を迎えることができました。今ではもう古河のまちになじみ、市民の皆さんに親しまれている博物館ですが、この建物を設計した人物をご存じでしょうか。

設計者は、吉田桂二(1930〜2015年)。長年にわたり、古河のまちづくりに深く関わってきた建築家です。民家の研究家でもあり、全国町並み保存連盟顧問や日本ナショナルトラスト保存活用委員などを務め、木造建築設計の第一人者と評されています。

保存と創造をつなぐ建築

吉田氏は岐阜県生まれ。東京藝術大学建築科を卒業後、建設工学研究会・池辺研究室入所を経て、昭和32(1957)年、3人の建築家とともに、後の連合設計社(現古河建築事務所)を設立しました。昭和38(1963)年の地中海への旅行を皮切りに、日本国内を

む世界の民家・集落を旅した吉田氏は、建造物というものが自然や人間の営み、歴史の堆積としての風土の産物であることを実感したといえます。そして、昭和51(1976)年、廃村になっていた長野県の大平宿を初めて訪れる機会を得ました。その後、非常勤講師を務めていた日本大学の学生たちと数年にわたり調査を行います。以降、大平宿の保存運動に関わりますが、この活動を契機に、保存と創造の両立を目指した設計活動を実践することとなります。

古河のまちづくりへ

さて、建築家吉田桂二と古河のまちとの出会いは、西鎌倉に住む古河出身の人物の住宅設計がきっかけでした。そのつながりから、古河市で個人邸宅を設計するようになり、後の古河市長の住宅を手がけた頃から、市のまちづくりに関わっていくこととなります。初めはボランティア的なコンサルタントの立場で関わり、古河の風土

を知り尽くした上で、コミュニティセンターや、よこまち柳通り、古河駅東口広場にあるあずまや「ゆきはな」など、多くの公共建築の設計に携わりました。

古河歴史博物館の建設

古河歴史博物館は、当時の自治省が地域振興の目的で進めていたリーディング・プロジェクトの一環として建設されたものです。吉田氏は、そのリーディング・プロジェクト調査研究委員会の委員長を務め、古河の歴史や文化、風土



▲吉田桂二画「古河歴史博物館」

に理解が深いことから博物館の設計を担うこととなりました。

古河に伝わる鷹見泉石資料を展示の核とするにふさわしい建設地として、あえて狭隘な古河城出城跡地を選定。そして、隣接する鷹見家の屋敷を別館として復元します。本館の外観は、周辺環境に融和した建物となるよう古河のまちに自然に形成された歴史的景観を取り入れ、蔵造りを模した棟が連なるような設計がされました。

平成4(1992)年、吉田氏はこの博物館と周辺の修景における歴史的景観保存への配慮、地域に密着した設計が評価され、日本建築学会賞(作品)を受賞しました。

当館では、建築家吉田桂二の企画展を5月5日まで開催しています。古河のまちづくりの拠点となった吉田桂二設計の建物を、市内公共建築を中心に紹介しています。ぜひご高覧ください。

古河歴史博物館学芸員 倉井直子

【一般書】
礼節を磨くとなぜ人が集まるのか

七篠千恵美 著

相手ファーストな考え方で、仕事も日常も上手くいく！1,000人以上を指導した「CAの教官」が、どんな状況でも節度ある心を保つ方法と、その心を適切に表現する方法、礼節のない人への対処法を披露する。

出版社…青春出版社

【児童書】

へんくつさんのお茶会

楠章子 作

ぽっこり山のふもとに一軒のおいしいパン屋さんがありました。店主は、とてもへんくつなおばあさんで…。

小人や動物たちがやってくる、ちいさなパン屋のぬくもりあふれる物語。

出版社…学研プラス

図書館の本棚から



古河図書館

【一般書/小説】

いつの空にも星が出ていた

佐藤多佳子 著

高校の先生、家業の電気店を継いだ若者、少年野球のピッチャー、洋食店のシェフ。一見つながりのない人たちを結んでいる、強くてまっすぐな気持ち！熱くてかぎりなく純粋な、人生と応援の物語。

出版社…講談社

【絵本】

もりのおふとん

西村敏雄 作

森の中に大きなふとんがありました。ライオンがやってきて、ふとんに入ってみたら「ふかふかおふとん、いいきもち！」そこへ、ワニ、こぶたと、動物たちがつぎつぎにやってきて…。

出版社…福音館書店

昭和40年代

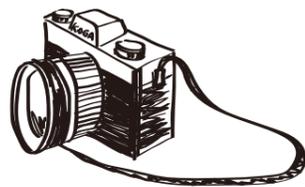


提供：三和資料館

八俣小学校は明治6年、東山田小学校として開校し、後に八俣尋常小学校に改称されました。大正9年に赤松校舎と沼影校舎に分かれ、昭和18年に沼影校舎に統合。現在の校舎は、昭和53年に建て替えられたものです。

【募集】このコーナーに掲載する昔の総和地区の写真を探しています。お持ちの人は☎シティプロモーション課(TEL92-3111)までご連絡ください。

古河 今昔物語 Time Travel Photograph



令和3年

